

2024年度 取締役会評価基準および評価結果

2025年4月14日

新光商事株式会社

取締役会

1. 基本的な考え

当社は、コーポレートガバナンス・コードの原則を重要視し、当社の業界並びに環境に即した取締役会の機能を活性化するために努力するものとする。

取締役会は、常勤取締役及び社外取締役による自己評価などを最低年1回実施し、取締役会全体の実効性について分析・評価を行うものとする。また、その結果の概要をホームページ等で開示することとする。

2. 取締役会評価基準

- ・取締役会が定期的若しくは不定期で必要に応じて開催されているかどうか。
- ・取締役会の議案が成長性と安全性をバランスよく捉えているかどうか。
- ・取締役会で各役員の発言が活発な意見交換となっているかどうか。
- ・取締役会がその実効性に関する分析・評価を行っているかどうか。
- ・取締役会が自由闊達で建設的な議論・意見交換を尊ぶ気風の醸成がされているかどうか。
- ・取締役会の決定事項がどのような結果になったのかが報告され評価が行われたかどうか。
- ・取締役会が過度の保守主義で適切なリスクテイクをしない土壌を作り上げていないかどうか。また逆に成長性へのチャレンジとして安易にリスクテイクしすぎていないかどうか。

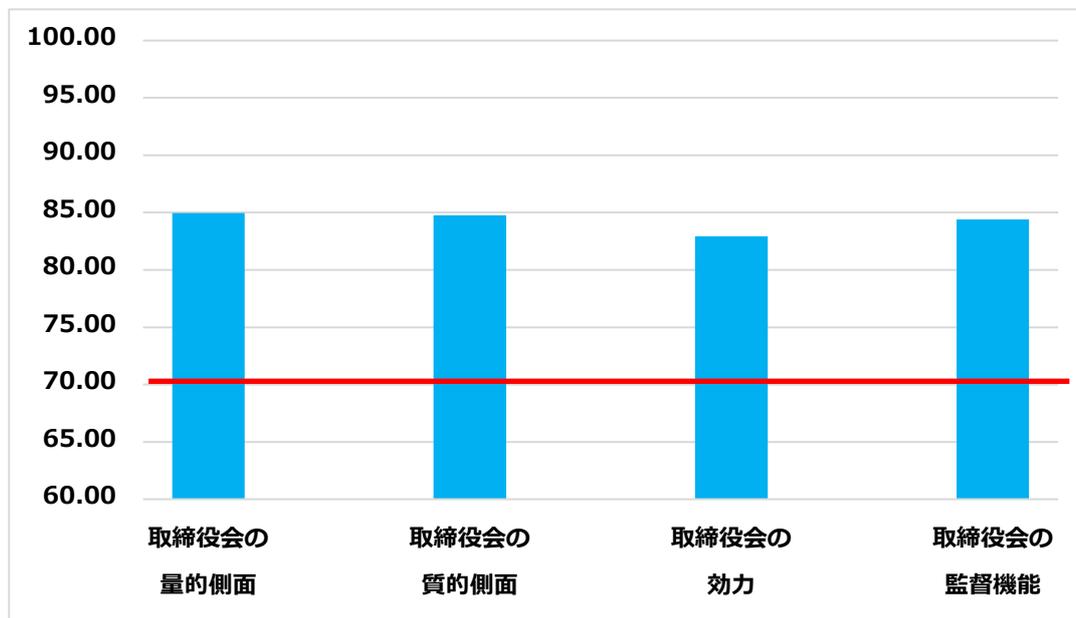
3. 2024年度取締役会改善項目

- ・成長戦略、資本コストを意識した経営についてを中心に討議を実施。

2024年度実施 経営討議テーマ	回数
成長戦略に関する具体的な検討	10回
資本コストを意識した経営について	1回
TOPIX見直しへの対応について	1回

4. 評価結果

取締役会評価基準に則して、「取締役会の量的側面」、「取締役会の質的側面」、「取締役会の効力」、「取締役会の監督機能」の観点で取締役会評価を実施した。



この評価においては、取締役会にて重要な議題に対する十分な議論が行われ、適切に審議・運営されており実効性が担保されていることが認められました。しかしながら、詳細項目によっては改善の必要性があると考えており、更なる実効性を高めるために改善施策を適宜立案し実行してまいります。

当社は企業価値を高めることで持続可能な社会の実現に貢献していくために、取締役会の実効性の向上に今後とも取り組んでまいります。

5. 取締役会出席状況

2024年度取締役会開催回数：21回

(定例取締役会：12回、決算取締役会：4回、株主総会取締役会：1回、臨時取締役会：4回)

役職	氏名	出席回数	欠席回数	出席率	欠席事由など
取締役社長	小川 達哉	21回	0回	100%	
常務取締役	細野 克宏	21回	0回	100%	
取締役	一色 修志	21回	0回	100%	
取締役	小林 克衛	21回	0回	100%	
取締役	井上 邦博	21回	0回	100%	
取締役	石戸 正典	21回	0回	100%	
取締役(社外)	吉池 達悦	21回	0回	100%	
取締役	弓削 文孝	21回	0回	100%	
取締役(社外)	石原 敏彦	21回	0回	100%	
取締役(社外)	坂巻 吉輝	21回	0回	100%	
取締役(社外)	田中 一恵	21回	0回	100%	

以上